

# 町ぐるみ国際貢献へ条例

岡山県の  
加茂川町

岡山県御津郡加茂川町  
(片山舜平町長)は八日、  
海外での難民救済や被災地  
援助に町職員を派遣するこ  
となどを定めた「国際化の

推進に関する条例」案を町  
議会に提案し、全会一致で  
可決された。町全体で国際  
貢献に取り組む条例ができ  
たのは、全国の自治体でも

珍しい。

条例は前文と目的、基本  
理念、事業、委任の四条か  
ら成る。国際交流にとどま  
らない人的交流を深めるこ

とが目的で、①地方自治体  
の特性を生かした国際貢献  
②国際貢献を進める組織の  
育成③関連機関との交流な  
ど六つの事業を進める、と  
している。具体的には、上  
下水道整備、土木作業など  
町がもつ技術を活用して、  
発展途上国の被災地への町  
職員、町民の派遣▽世界保  
健機関(WHO)など国際  
機関への町職員の派遣▽外  
国人技術者らの受け入れ  
——などを実施するとい  
う。運営費は主に一般会計  
でまかなうとしている。

同町は昨年七月、内戦の  
続くソマリアに職員二人を  
派遣。岡山市に本部をおく  
民間医療ボランティアのア  
ジア医師連絡協議会(A  
M D A、菅波茂代表)の医師  
らと約二週間、物資運搬な  
どを手伝い、この経験が条  
例のきっかけとなった。同  
町はA M D Aが進めて三月  
に発足予定の「地方自治体  
国際緊急援助団」構想にも  
参加する方針で、片山町長  
は「町おこしにつながる国  
際貢献を展開したい」と話  
している。